



学校だより

校長 杉村 幸恵



学習参観・学級懇談会への御参加

ありがとうございました

先日の学習参観には大勢の保護者の皆様に御参加いただきありがとうございました。新学期が始まって三週間。子供たちの学習の様子、どのように御覧いただきましたでしょうか。

それぞれの学年、目指すところはそれぞれに段階はありますが、本校では日々の学習の中に、教科としての指導、間違いや分らないことを恐れない認め合いの指導、そして学習に向かう意欲や姿勢にもつながる学習ルールの指導を入れながら進めることを心がけています。最初のこの時期は、学びの素地となる学習規律にも力をつけています。

始業式以降、どの子も新しい環境に慣れるために大変体力を使っていることとあります。本格的なゴールデンウィークを前に疲れも出てくる頃です。ゆっくりとした時間を過ごし、しっかり睡眠をとらせていただきますようお願いいたします。

また、御多用の中、学級懇談会に参加していただきました皆様、本当にありがとうございます。お子様のことについて、共にお話をさせていただけることは何よりありがたいと思います。お子様のことで気になることなどございましたら、担任や担当までお知らせください。共に考えてまいりましょう。

子供たちも頑張っています！

小学校での生活も二ヶ月目に入ります。児童の登下校の安全を守ることは、学校に関わる全ての人にとって共通の願いです。少しでも安全に実施できるよう、PTAの皆様には、輪番で朝の見守り活動を行っていただいております。また、登下校時には地域の皆様にも見守り活動をしていただいております。本校にお子さんやお孫さんがおられない方々も活動に加わっていただいています。また、香芝市では少しでも児童の安全を守るため集団による登下校



を行っています。本校では高学年を中心に班員を導く役割を担ってくれています。班員の子供たちは、班長や副班長が役割を果たせるように指示を聞いたりしっかりと歩いたりして協力するように指導をしています。班長さんは黄色い旗を広げて肩に担ぐようにして持ち、周りの車や自転車に小学生が歩いていることを知らせます。

今年はそれに加え、小学校での生活経験が少ない一年生の子供たちの下校時に二年生や三年生、また六年生の児童が一年生とともに歩いています。六年生はもちろんですが、二年生は二年生なりに、三年生は三年生なりに、お兄さんお姉さんとして誇らしい顔をして寄り添っている姿を見ると、集団の中では立場が子供たちの自覚を芽生えさせている様子がよく分かります。

年上の児童は下級生のお手本となるように、年下の児童はお兄さんお姉さんをお手本にして学ぶよう、御家庭でも話していただけるとありがたいです。家庭・地域・学校が子供たちの安全のために連携していきたいものです。

●再度 乗降所御利用に関するお願い●



本校正門前は狭い道路である上に、住民の方の生活道路でもあります。お車でお子様を送って来られる場合は、**八時一五分以降にしてください**ますよう御協力をお願いしています。すでに御協力をいただいている保護者様には再三再四のお願いになり、大変申し訳ありません。乗降所に入る車との対向に苦慮される地域住民の方の姿や、車と車の間で児童が立ち往生する姿があり、ひやりとする場面も多々あります。特に傘を差して登校する日には、児童の傘すれすれに車が通る場面もあり、大変危険です。

みなさんの安全のため、御理解と御協力をお願いします。

まだ五月になったばかりというのに、日によっては初夏を思わせる日差しが照りつけます。暑さに体が慣れていない時期は、熱中症リスクが高いといわれます。暑さに体が適応する「暑熱順化」には個人差がありますが、数日から二週間程度かかるといわれます。気温が高くなる前に適度の運動や入浴によって無理のない範囲で汗をかくことが効果的のようです。

なお、登下校時の日傘については、特に期日を設けていません。必要に応じて利用をさせていただきます（日傘で登校した際も黄色帽子はランドセルの中に持たせてください）。日傘に限らず、傘を使っている際の登下校は一列でと指導しています。

